

## 第50回

# 乳歯は治療しなくても良い？

ほとんどの場合、乳歯はい

です。

ずれ永久歯に生え変わります。だから乳歯の虫歯は痛みがなければ放置しても良いだろうと言う親御さんが時々おられます。乳歯の虫歯を放置すると、その経過は①自然に治る②進行せずそのままにいる③ひどくなる、のいずれかです。素人にも分かるような虫歯の場合、ほとんどが③になるようです。進行すれば痛みがでたり、腫れてきたりするようになります。痛みも腫れもなく経過することもありますが、それで良いかというと、そうでもありません。乳歯はその下に永久歯を抱え込んでいるので気づかないうちに永久歯の歯の質を弱くしたり、歯が生えてくる位置や時期を狂わせ不正咬合の原因になったりと悪影響を及ぼすことがあるから

虫歯を放置していると、口の中の虫歯菌の占める割合が高くなります。生えたばかりの永久歯も、たくさんの虫歯にさらされ虫歯にかかりやすくなります。また虫歯で早期に乳歯を抜歯しても、その下の永久歯がすぐに生えるわけではなく、歯並び咬み合せの不具合が生じる原因にもなります。

6歳頃から永久歯への生え変わりが始まりますが、乳歯の奥歯は12歳頃まで使用する歯です。小学生の頃は乳歯が主役で発育旺盛な時期です。よく噛むことでしっかりとした顎ができ表情も豊かになります。顎作りは顔作りです。よく噛める歯と口を使って、良い顔を作りたいものです。